

留萌市  
公園施設長寿命化計画

平成26年4月

北海道 留萌市 都市環境部 都市整備課

## 1. 都市公園整備状況

(平成 24 年 3 月末時点)

管理対象都市公園の数	管理対象都市公園の面積	一人当たり都市公園面積
47 箇所	77.5ha	32.2 m <sup>2</sup> /人

※77.5ha/24,036 人 (平成 24 年 3 月 31 日基本台帳) = 32.2 m<sup>2</sup>/人

## 2. 計画期間

[平成 26 年度～平成 35 年度 (10 箇年)]

## 3. 計画対象公園

### ①種別別箇所数

街区	近隣	地区	総合	運動	広域	風致	動植物	歴史	緩緑	都緑	その他	合計
33	2	1	2	1						1	7	47

### ②選定理由

留萌市においては、都市計画マスタープランにおける基本テーマである「活力に満ち、質的な豊かさを感じるまち・るもい」を実現するため、「コンパクトなまちづくり」の推進が不可欠であり、「息長く活力やにぎわいを維持できるコンパクトなまち」「市民が身近に親しみをもって暮らせるまち」「歴史や記憶、雄大な自然を尊重し、共に生きていくまち」の形成に寄与する公共空間として、経済的で適切な維持管理を行うため、47 箇所の都市公園を対象とした。

## 4. 計画対象公園施設

### ①対象公園施設数

園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設
53	23	49	119	20	9	34

管理施設	建築物	その他	合計
186	41	3	537

### ②これまでの維持管理状況

留萌市は、一般施設の日常巡視点検で、特に利用者の多い公園は毎日、少ない公園は順番に点検を行っているほか、設備類や遊戯施設についても毎年定期点検を実施している。その点検結果に従い、塗装補修・防錆処理・消耗部材の交換等の補修作業の実施と劣化度の進捗状況の把握を行っている。

### ③選定理由

適切な維持管理を行うことで安全性の確保とライフサイクルコストの削減が可能な施設を対象施設として長寿命化計画の対象公園施設を選定する。公園施設の内、特に安全性の確保が重要視される遊戯施設・休憩施設及び快適性の向上を目指した便益施設や管理施設、都市景観の向上に寄与する修景施設などを主な対象として選定する。

## 5. 健全度を把握するための点検調査結果の概要

- ・健全度調査は平成23年9月～11月、成24年10月～11月の5ヶ月間にて実施した
- ・調査は、「一般施設」「遊具」「建築物」の各公園施設の調査に関する有資格者による点検を実施した。遊戯施設類については調査員が基準点検と劣化点検を合わせて行い、実施確認を写真にて行った
- ・調査の結果、処分制限期間を超過し、総合判定が「C～D」の施設も見受けられ老朽化が進展している。これらは緊急度に対応した適切な改修計画に基づく改築・修繕を実施し、長寿命化を図ることとした

## 6. 日常的な維持管理に関する基本的方針

- ・今後も日常点検、定期点検を計画的に実施することを基本に管理を行う
- ・次項の「7. 長寿命化の基本方針」を基に長寿命化が図られるよう維持管理を行う
- ・点検結果については、経年の記録を基に計画的補修・改築に反映させることができるようにシステム化を図り、点検→記録→補修・改築対策の見直し→維持管理実施の流れを滞りなく実施できる体制を整える

## 7. 公園施設の長寿命化のための基本方針

- ・主に予防保全的管理により安全性の確保やLCCの縮減が期待できる公園施設・建築施設を長寿命化対象施設とする
- ・耐久年数が有利な素材の導入や、防錆塗装などによる延命化を検討・実施する
- ・設備類は個々の更新時期を的確に把握し、適切な取替えを行い、経済性の向上に努める
- ・当該計画に基づく長寿命化対策を行いながら、公園施設の利用状況、劣化進捗度、住民ニーズ、経済状況などを勘案し、長寿命化計画自体を適宜見直すものとする
- ・更には、長期的管理に向けた考え方として「今後も現状の施設サービスレベルを維持する利用効果重視の整備継続型公園」と、「施設更新よりも都市環境向上に寄与する存在効果重視の緑地化型公園」への区分整理に向けた見直し作業の検討を適宜行うものとする

## 8. 都市公園別の健全度調査結果、長寿命化に向けた具体的対策、対策内容、時期等

※別添「公園施設長寿命化計画調書」（様式1「総括表」、様式2「都市公園別」、様式3「公園施設種類別現況」）による

## 9. 計画全体の長寿命化対策の実施効果

- ・LCCの算定結果は別紙のとおりで、特に処分制限期間の短い素材を使用している遊戯施設や休憩施設について対策効果は大きい
- ・単年度あたりLCCの算定結果によりその縮減結果を合計すると、27,177千円/年となる
- ・施設数が多く、規模の大きい運動公園、神居岩公園などでは、長寿命化対策の縮減効果が大きい